

発達段階に
応じて大事
にしたい子
どもの育ち

個
の
育
ち

集
団
で
の
育
ち

自
立
へ
の
育
ち

18歳までに育てたい具体的な姿や能力・態度（長野市）（案）

現行制度



- ・ 自分で健やかな生活をつくる。(規則正しい生活)
- ・ 感じて、考えて、チャレンジする。(夢中になり最後までやり通す体験)
- ・ 自信を持ち、自分を好きになる。(満足感や達成感を得る体験)
- ・ 聴いて、話して、分かち合う。(目的に向かってやり遂げる体験)

乳
幼
保
園
期



- ・ 小学校生活に適応し、仲良く遊び、助け合う。(群れて遊ぶ体験)
- ・ 自分の好きなことを見つける。(のびのび活動する体験)

低
学
年
小



- ・ 係や当番活動に積極的にかかわり、働くことの楽しさが分かる。
(役割貢献・お手伝いの体験)
- ・ 友だちと協力して活動する中で、成就感を味わう。(人とかかわる体験)

中
学
年
学
校



- ・ 集団において自分の役割や責任を果たし、最後までやり通す。(やり遂げる体験)
- ・ 体験したり学んだりしたことと、生活や職業との関連を考える。
(地域社会とつながる体験)

高
学
年



- ・ 興味・関心・意欲等に基づき、勤労観・職業観を形成する。
- ・ 肯定的自己理解と自己有用感を獲得する。

中
学
校



- ・ 就業体験活動(インターンシップ)等により、社会の発展に寄与する態度を養成する。
- ・ 国や社会の問題を自分の問題として捉え、社会の一員としての自覚を育成する。

高
校

グローバルな視野を持ちながら、ローカルにたくましく生きる自立した18歳

知・徳・体
バランスのとれた
人間力の育成